

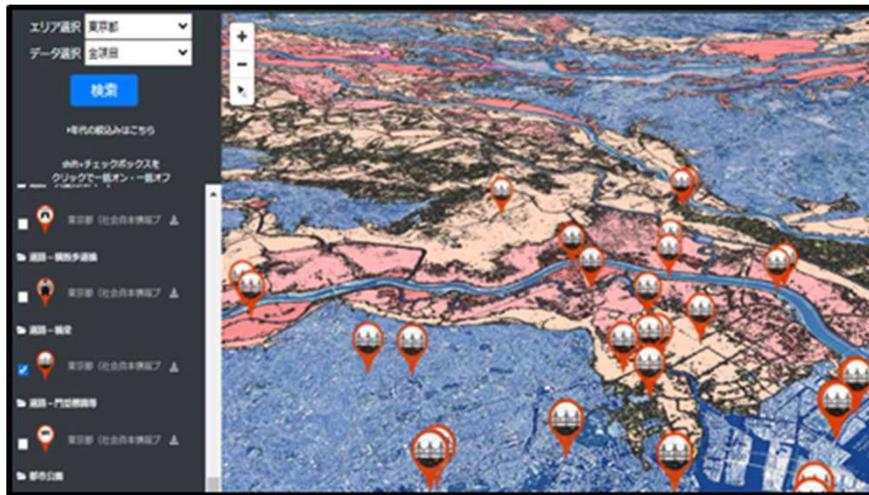
○国土交通データプラットフォームの構築

国土交通データプラットフォームの概成 (R2.4 一般公開開始、随時更新)

- ・国土交通省・民間等が保有する国土・経済活動・自然現象に関するデータと連携するプラットフォームを構築。
- ・3次元データ視覚化、プラットフォーム上での検索、表示、ダウンロード等の機能実装。

(連携データの例): **計18のデータソース・システムとの連携を実現(※一部連携を含む)**

- ・国土に関するデータ … 直轄工事の電子成果品、維持管理情報、国土数値情報 等
- ・経済活動に関するデータ … 道路交通センサス、全国幹線旅客純流動調査データ 等
- ・自然現象に関するデータ … 気象データ、水文水質データ、SIP4D 等



様々なデータベース等とAPI連携し
3次元地図上で検索・表示等が可能



3D都市モデルと洪水浸水想定データを重層表示し
視覚的に浸水リスクの認識が可能

○測量・調査データの3D化による生産性の向上、品質の確保

測量新技術に関する精度検証及び作業工程案の作成

- ・新技術(3次元点群データ、UAV搭載型レーザースキャナー等)を公共測量で使用できるよう、精度検証を実施。
- ・測量作業マニュアルを策定し一般公開。(計4つのマニュアルを作成)

○設計データの3D化による生産性の向上、品質の確保

BIM/CIM活用に向けた関連基準要領の充実

- ・「情報の一元管理による効率的なプロジェクト管理」のためのガイドラインを作成。
- ・「BIM/CIMを活用したプロセス間の円滑なデータの受け渡し」のための手引きの作成。

○建築プロジェクト管理を省力化、高度化するBIMデータ活用

BIMデータ活用に係るガイドライン類の作成

- ・「BIMによる建築確認審査の実施に必要なガイドライン(案)」の作成
- ・BIMライブラリの概成及びCDEプロトタイプ環境の構築及び運用
- ・「公共賃貸住宅へのBIM導入のためのガイドライン(仮称)」の作成

○施工・検査データの3D・4D化による生産性の向上

施工の自動化に向けた仕様書の整備

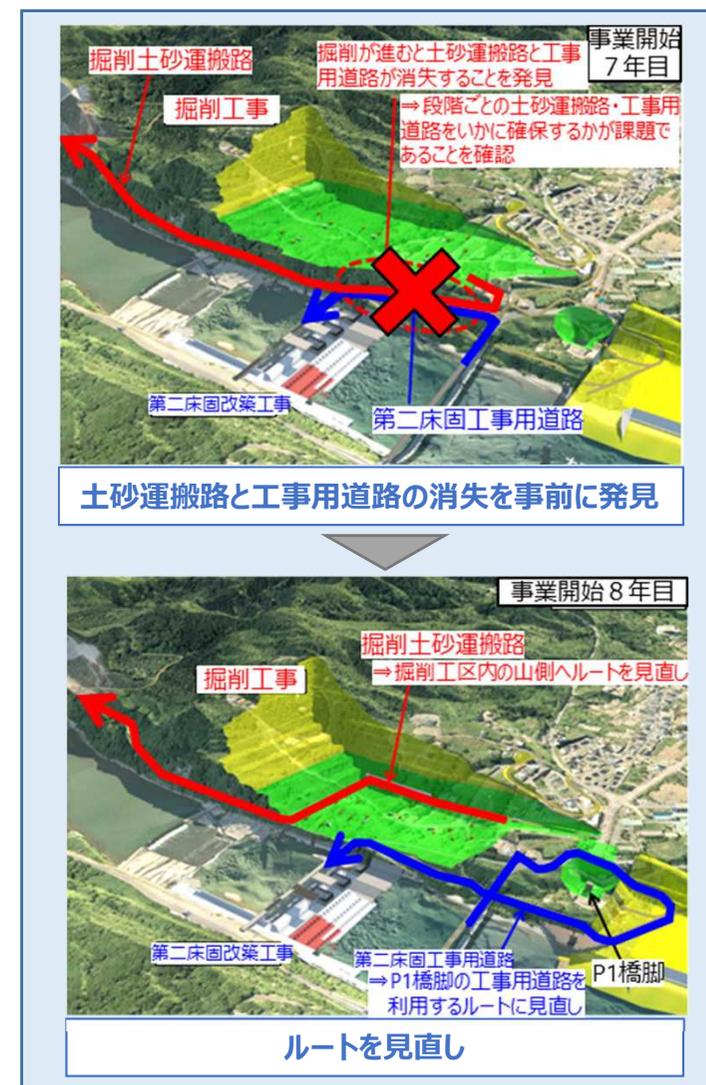
- ・施工の自動化に向けた工程進捗に関するデータ仕様書案を策定

工事事務データベースの作成

- ・産学で活用できる工事事務データの作成

検査技術の公募による直轄工事での現場試行

- ・施工・品質管理・検査という全ての施工プロセスでAI、IoT技術等の活用により、建設現場の生産性を向上させることと、品質管理の効率化を図ることを目的として、技術テーマを設けて技術公募し、直轄工事現場試行を実施
- ・試行技術の特徴や適用条件等をまとめた技術集を公表
- ・現場試行の結果を踏まえ、元施策での技術基準類の策定・改定を加速化(計10の基準類策定・改定に寄与)



成果(例)

BIM/CIM活用に向けた関連基準要領の充実による事業監理
→年度ごとの事業進捗に合わせて工事用道路を効果的に検討